

令和4年誓いの言葉

新春の気配を身にまとい、今日この成人式の儀に立ちますこと、身の引き締まる思いがいたします。

本日は成人を迎えました私たちに、このような盛大な門出の場を設けていただき、誠にありがとうございます。このような情勢の中で、無事成人式を執り行えたことに感謝しております。宇陀市長はじめ、ご来賓の皆様より心にしみるご祝辞と励ましのお言葉をいただき、心からお礼申し上げます。ご臨席いただきありがとうございます山本議長様をはじめとする、ご来賓の皆様には、ご多忙の中お越しいただきましたこと心よりお礼申し上げます。

成人という人生の節目を迎え、気持ちが高ぶるとともに緊張もしております。これから私たちが生きていく中で、予想外の出来事や困難な事に必ず遭遇することでしょう。そんな時には顔を上げて前を向き、自分をしっかりとをもって、責任ある行動と周囲の人に心を配った対応ができる、そんな大人になれるよう邁進してまいります。

今私たちが、この場に立っていただけるのは、これまで温かく支えてくれた家族をはじめ、共に高めあってきた友人、たくさんご指導いただきました恩師や地域の方々、二十年間関わってくださった全ての方々のおかげです。これからは、お世話になった方々の期待に応えられる行動をしていきたいと思えます。

今回このような場で同級生と再会することができ、大変嬉しく思っております。自分の将来をしっかりと見つめ、大学・専門学校で勉学に励んでいる人、就職している人、また自分の家庭を持ち、大切な人のために仕事に尽力している人、立場はそれぞれですが、一人ひとりが自分の行動に責任をもち、社会の一員として常に精進していくことを誓います。以上、新成人の決意を持ちまして誓いの言葉とさせていただきます。

令和四年一月十日

園部 将樹  
大倉 暢花  
三浦 陸人  
宅間 聖大